

町田市議会における障害がい者差別に当たる表現の再発防止に関する請願

請願要旨

平成30年3月26日の町田市議会における大西宣也市議会議員の一般質問「北朝鮮ミサイル避難訓練について」の発言において「刃物を持ったきちがい」という表現がありました。この表現は、障がい者への偏見にもとづいたものであり、るとともに障がい者への差別を容認する表現です。当日の議会においても大西市議会議員の発言に対して、市長が良識をもって訂正を促す発言を行い、さらにその後の市議会においても「取り消し」を求める決議がなされたことから、この表現が不適切であることは町田市議会に参加している多くの方々の共通認識となっていると思います。しかし、今後も同様の障がい者に対する差別的な発言が繰り返されることのないようにするために、そして「障がい者差別解消法」の趣旨に基づき障がい者に対する差別を解消していく姿勢を町田市議会議員と町田市職員に堅持していただくためにも、障がい者に関する理解を深める学習に努めていただくことをお願いします。

請願項目

- 1 町田市議会において町田市議会議員と町田市職員は、障がい者差別にあたる表現を用いることがないように障がい者への理解を深める努力をすること。